



錦

心

錦中スローガン
未来の自分のために

錦中 学校便り第36号

令和6年 3月15日

文責：校長 鈴木 隆

◇ 第77回卒業証書授与式

3月13日(水)の午前中に、錦中学校の第77回卒業証書授与式が挙行されました。

卒業証書授与式に参加した全ての錦中生は、全てにおいて素晴らしかった。卒業証書授与の呼名の返事や動き、座っている姿勢、記念品をもらう代表生徒、送辞や答辞、式歌等の歌声、ナレーション…、さすが錦中生という感じでした。

下の写真は、卒業証書授与式後の各学級の様子です。



3年1組



3年2組



3年3組



◇ 懸垂幕

左端の写真を見てください。校門から見た錦中学校の校舎です。なんか違和感ありませんか。



錦中の関係者の方はすぐわかりますよね。校舎北側に20年近く掲示されていた『懸垂幕』がないのです。

この懸垂幕は、平成15年や16年当時の錦中学校の生徒会が中心となり、錦中生が将来立派な大人として社会で自立できるように、錦中学校で『未来の自分のために』なるような、しっかりとした中学校生活を送るために、このことばをスローガンとし、懸垂幕を作り、校舎に掲げたものです。

実は、この懸垂幕が老朽化によりボロボロになってきました。今後強風等でいつ外れるかの心配が出てきたので、3月14日(木)に業者の方にはずしてもらいました。

錦中生の皆さん。現在懸垂幕はありませんが、先輩達の気持ちを受け継ぎ、皆さんも『未来の自分のために』なるような生活を心がけましょう。